

# KD-5230ZB

Wireless 2D Imager Barcode Scanner

詳細設定マニュアル

# 目次

<b>1. ペアリング設定方法</b> .....	<b>5</b>
1.1 ペアリングの方法 .....	5
1.2 スキャナーLEDの説明 .....	5
1.3 スキャナーの充電方法 .....	5
<b>2. 基本設定</b> .....	<b>6</b>
2.1 出荷時の状態に戻す .....	6
2.2 バージョン情報 .....	6
2.3 インターフェース .....	7
2.4 言語キーボード .....	7
2.5 ブザー音 .....	7
2.6 バイブレーション .....	8
2.7 メモリーモード設定 .....	8
2.8 スリープモードの設定 .....	8
<b>3. スキャン設定</b> .....	<b>9</b>
3.1 スキャンモード .....	9
3.2 物体検知モードの感度設定 .....	9
3.3 デコードエリア .....	10
3.4 デコードタイムアウトの設定 .....	11
3.5 デコード間タイムアウトの設定 .....	12
3.6 サスペンド状態になるまでの時間設定 .....	12
3.7 ライト（照明光）の設定 .....	13
3.8 エイミング（照準光）の設定 .....	14
3.9 照合チェック設定 .....	14
<b>4. バーコードプログラムの設定</b> .....	<b>15</b>
4.1 1D/2D バーコード読み取り設定 .....	15
4.2 UPC-A .....	16
4.3 UPC-E .....	18
4.4 EAN-13 .....	20
4.5 EAN-8 .....	25
4.6 Code39 .....	27
4.7 NW-7・Codabar .....	29
4.8 Code93 .....	31
4.9 Code128/GS1-128 .....	32
4.10 Interleaved 2 of 5 (ITF) .....	33
4.11 Code32 .....	34
4.12 MSI .....	35

4.13	GS1 Databar .....	36
4.14	QR Code/Micro QR.....	42
4.15	Data Matrix.....	44
4.16	PDF417/Micro PDF417.....	44
4.17	MaxiCode.....	45
<b>5.</b>	<b>送信データを編集する .....</b>	<b>46</b>
5.1	先頭/末尾に文字を付加する .....	46
5.2	改行コードの設定 .....	47
5.3	指定した桁数を切り捨て .....	48
5.4	大文字/小文字変換.....	49
5.5	制御文字の変換.....	50
	<b>コード別の設定バーコード一覧 .....</b>	<b>53</b>
	<b>ASCII コード一覧 .....</b>	<b>55</b>
	<b>数字バーコード .....</b>	<b>66</b>
	<b>困ったときは.....</b>	<b>67</b>

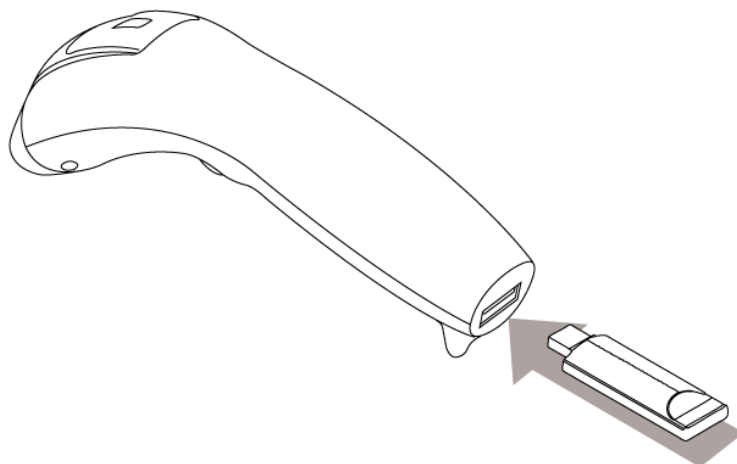
## 改訂履歴

FWバージョン	
WDM-U1.0.8.1	初回
WDM-J1.1.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ QRコードの Model1（旧タイプ）の読み取りを修正</li> <li>・ GS1-128・GS1 Databar のアプリケーション識別子出力にて、 括弧つきでの出力に対応</li> <li>・ GS1 Databar 合成シンボルの読み取りに対応</li> </ul>
WLM-J1.2.1	書籍用 2 段バーコード（978/192）の一括読み取りに対応
WLM-J1.3.9	連結 QR コード読み取り対応
WLM-J1.4.5	書籍用 2 段バーコード（979/192）の一括読み取りに対応

# 1. ペアリング設定方法

## 1.1 ペアリングの方法

通信は USB 受信機 1 台につき、スキャナー本体 1 台の設定になります。



- 1) ペアリングを行うには、USB 受信機をスキャナー本体の USB 差込口に接続します。
- 2) USB受信機をスキャナー本体に接続したらトリガーを1回押下してください。
- 3) スキャナーからビープ音が1回なったらペアリング成功です。  
(USB受信機はLEDが1回点滅します。)

## 1.2 スキャナーLEDの説明

状態	ビープ音	青 LED	緑 LED	赤 LED	オレンジ LED
スキャン成功	ビープ音 1 回	点滅 1 回			
スキャン失敗	ビープ音 4 回	点滅 4 回			
スキャン成功 (メモリーモード時)	ビープ音 2 回	点滅 2 回			
電力不足				点灯	
充電中			点灯		
動作中					点灯
スリープ中	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ
設定時のエラー	ビープ音 3 回 (半音下がり)				

## 1.3 スキャナーの充電方法

付属のUSBケーブルをスキャナー本体に接続して、充電をしてください。(充電中は緑色のLEDが点灯)



設定開始/設定終了

---

## 2. 基本設定

### 2.1 出荷時の状態に戻す



設定初期化

---

### 2.2 バージョン情報

※「設定開始」「設定終了」は不要です。



バージョン情報

このページの設定は…

- ※ 「設定開始」「設定終了」のバーコードスキャンは不要です。
- ※ 「設定初期化」をしても、出荷時の設定には戻りません。

## 2.3 インターフェース



\*USB-HID



USB-COM

※インターフェース設定を反映させるには、設定バーコードスキャン後に USB 受信機をデータ送信先の端末へ再度挿しなおす必要があります。

## 2.4 言語キーボード



\*日本



US



イタリア



フランス



スペイン



デンマーク



ドイツ

## 2.5 ブザー音



\*High



Low



Off

このページの設定は…

- ※ 「設定開始」「設定終了」のバーコードスキャンは不要です。
- ※ 「設定初期化」をしても、出荷時の設定には戻りません。

## 2.6 バイブレーション



バイブレーション ON



\*バイブレーション OFF

## 2.7 メモリーモード設定

メモリーモードを有効にすると、無線エリア外で読み取ったバーコードデータを本体に蓄積します。書き出しは無線エリア内にてトリガーを押下することで書き出しをおこないます。



有効



\*無効

## 2.8 スリープモードの設定



\*10分



30分



常時 ON





設定開始/設定終了

### 3. スキャン設定

#### 3.1 スキャンモード



\*トリガーモード



連続読取モード



物体検知モード

- ※連続読取モード設定時…トリガーを押すことで、デコードのON/OFFを切り替えることができます。
- ※物体検知モード設定時…トリガーを1回押すことで5秒間ほど一時的にデコードをOFFにすることができます。(時間経過後、自動でデコードONに戻ります)

#### 3.2 物体検知モードの感度設定



\*感度・普通



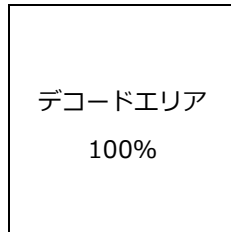
感度・高

- ※感度設定の変更後、センサーが反応するまでに5秒ほど時間がかかることがあります。



### 3.3 デコードエリア

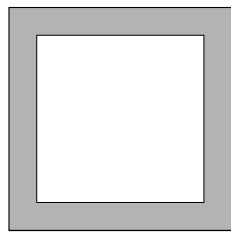
スキャナーの読み取り領域を設定できます。



デコードエリア 100%



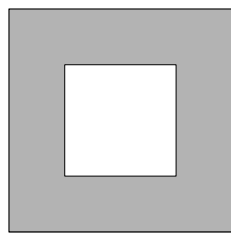
\*デコードエリア 100%



デコードエリア 75%



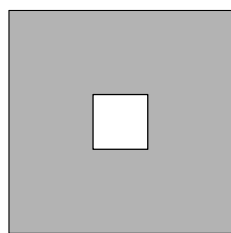
デコードエリア 75%



デコードエリア 50%



デコードエリア 50%



デコードエリア 25%



デコードエリア 25%



設定開始/設定終了

---

## 各種 タイムアウトの設定方法

- 1) 設定開始をスキャン
  - 2) 設定バーコードをスキャン
  - 3) 「数字バーコード (P.66)」をスキャン  
(例 : 1,500ms に設定の場合は「1」「5」「0」「0」をスキャンします)
  - 4) 設定終了をスキャン
- 

### 3.4 デコードタイムアウトの設定

デコード (バーコード読み取り) の状態にいる時間を設定できます。

- トリガーモード・物体検知モードでのみ適用可能です。
- 設定可能範囲 : 0~60,000ms (1ms 刻みで設定可能)
- 「0」に設定すると、タイムアウトが無効の設定になります。



デコードタイムアウトの設定

(初期値 : 5,000ms)

トリガーモード : トリガー押下中のデコード状態にいる時間

物体検知モード : センサーが反応してデコード状態にいる時間



設定開始/設定終了

---

### 3.5 同一バーコードの読み取り遅延設定

同じバーコードを読み取るまでの時間を設定できます。

- 連続読取モードと物体検知モードでのみ適用可能です。
- 設定可能範囲：0～5,000ms（1ms 刻みで設定可能）



同一バーコード遅延設定  
(初期値：1,500ms)

---

### 3.6 サスペンド状態になるまでの時間設定

デコード（読み取り） → アイドル（休止） → サスペンド（一時停止）で、アイドル状態からサスペンド状態になるまでの時間を設定できます。

- トリガーモードと連続読取モードでのみ適用可能です。
- 設定可能範囲：0～3,600,000ms（1ms 刻みで設定可能）
- 「0」に設定すると、タイムアウトが無効（サスペンド状態にならない）の設定になります。



サスペンド状態になるまでの時間設定  
(初期値：15,000ms)

※スリープモードの設定とは異なります。



設定開始/設定終了

### 3.7 ライト（照明光）の設定



\*トリガーで ON



無効



常に ON

(サスペンド状態では OFF になります)



フェードアップ

(弱光 → トリガー押下で点灯)

※稼働中、常に ON に設定したい場合は

- ライトの設定 → 常に ON
- サスペンド状態になるまでの時間設定 (P.12) → 「0ms」に設定してください。

### ライト（照明光）の明るさ



弱



中



\*強



設定開始/設定終了

### 3.8 エイミング（照準光）の設定

赤い照準光の設定ができます。



\*トリガーで ON



無効



常に ON

(サスペンド状態では OFF になります)

※稼働中、常に ON に設定したい場合は

- エイミングの設定 → 常に ON
- サスペンド状態になるまでの時間設定 (P.12) → 「0ms」に設定してください。

### 3.9 照合チェック設定

照合チェックの回数を増やすことにより、誤読やエラーを低減させます。

ただし、回数を増やすことにより読み取るまでに若干時間がかかることがあります。



\*1 回



2 回



3 回



設定開始/設定終了

## 4. バーコードプログラムの設定

### 4.1 1D/2D バーコード読み取り設定



\*すべてのバーコード読取 有効



すべてのバーコード読取 無効



1D バーコード読取 有効



2D バーコード読取 有効

※1D あるいは 2D バーコードのみを読み取り有効にしたい場合は、「すべてのバーコード読取 無効」に設定後、読み取りを有効にしたいバーコードを設定してください。

### 読み取り桁数の設定方法

#### ■桁数 A のみ読み取り（例：5 桁のバーコードのみ読み取りたい場合）

- 1) 設定開始をスキャン
- 2) 設定バーコードをスキャン
- 3) 「数字バーコード (P.66)」の「0」「5」をスキャン
- 4) 設定終了をスキャン

#### ■桁数 A～B のみ読み取り（例：1～5 桁のバーコードのみ読み取りたい場合）

#### ■桁数 A と B のみ読み取り（例：1 桁と 5 桁のバーコードのみ読み取りたい場合）

- 1) 設定開始をスキャン
- 2) 設定バーコードをスキャン
- 3) 「数字バーコード (P.66)」の「0」「1」「0」「5」をスキャン
- 4) 設定終了をスキャン



## 4.2 UPC-A

UPC-A 読み取り		*有効		無効
UPC-A を EAN-13 に変換		有効		*無効
UPC-A チェックデジットを送信する		*有効		無効
UPC-A 先頭が 0 の場合 0 を削除		有効		*無効





設定開始/設定終了

---

UPC-A  
アドオン読み取り設定



\*無効



2桁アドオン有効



5桁アドオン有効

アドオンのある  
UPC-Aのみ読み取り



有効



\*無効



### 4.3 UPC-E

UPC-E 読み取り		*有効		無効
UPC-E を UPC-A に変換		有効		*無効
UPC-E チェックデジットを送信する		*有効		無効
UPC-E 先頭が 0 の場合 0 を削除		有効		*無効



設定開始/設定終了

---



\*無効

UPC-E  
アドオン読み取り設定



2桁アドオン有効



5桁アドオン有効

アドオンのある  
UPC-Eのみ読み取り









有効



\*無効



#### 4.4 EAN-13

EAN-13 読み取り		*有効		無効
EAN-13 チェックデジットを送信する		*有効		無効
旧 ISBN (10 桁) の読み取り		有効		*無効



設定開始/設定終了

---

EAN-13  
アドオン読み取り設定



\*無効



2桁アドオン有効



5桁アドオン有効

アドオンのある  
EAN-13のみ読み取り



有効



\*無効



設定開始/設定終了

## 書籍用 2 段バーコード (978/192) の読み取り

※WLM-J1.3.9 より対応



978/192 フラグ

1 段 / 2 段両方読取可

書籍用 2 段 (978/192)  
結合して出力



978/192 フラグ

2 段構成のみ読取可



\*無効

1 段 / 2 段両方読取可	 9 780000 000002 ○読取可	 9 780000 000002 1 920000 000000 ○結合して読取/出力可
2 段構成のみ読取可	 9 780000 000002 ×読取不可	 9 780000 000002 1 920000 000000 ○結合して読取/出力可
無効	 9 780000 000002 ○読取可	 9 780000 000002 1 920000 000000 ×結合して読取/出力不可



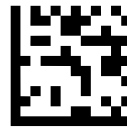
設定開始/設定終了

## 書籍用 2 段バーコード (979/192) - 読み取り設定

※WLM-J1.4.5 より対応

※書籍用 2 段バーコードの結合出力を有効にすると、

EAN-13 の「アドオンのある EAN-13 のみ読み取り有効」の設定はできなくなります。



979/192 フラグ

1 段 / 2 段両方読取可

書籍用 2 段 (979/192)  
結合して出力



979/192 フラグ

2 段構成のみ読取可



\*無効

1 段 / 2 段両方読取可	 9 790000 000001 ○読取可	 9 790000 000001 1 920000 000000 ○結合して読取/出力可
2 段構成のみ読取可	 9 790000 000001 ×読取不可	 9 790000 000001 1 920000 000000 ○結合して読取/出力可
無効	 9 790000 000001 ○読取可	 9 790000 000001 1 920000 000000 ×結合して読取/出力不可



設定開始/設定終了

## 書籍用 2 段バーコード (978/192、979/192 共通) — 結合データ間の文字設定

結合データ間の文字

初期値 : CR (改行)

設定可能な文字数 : 1





結合データ間文字

### 結合データ間の文字設定方法

- 1) 設定開始をスキャン
- 2) 「結合データ間文字」設定バーコードをスキャン
- 3) ASCII コード (P.55～) から設定したい ASCII 文字 (1 文字のみ設定可能) のバーコードをスキャン
- 4) 設定終了をスキャン

#### 設定例

サンプルバーコード	
 9 780000 000002	結合データ間の文字 : CR ⇨ 9780000000002 1920000000000
 1 920000 000000	結合データ間の文字 : , (カンマ) ⇨ 1920000000000,9780000000002
	結合データ間の文字 : Space ⇨ 9780000000002 1920000000000





設定開始/設定終了

## 4.5 EAN-8

EAN-8 読み取り		*有効
		無効
EAN-8 チェックデジットを送信する		*有効
		無効
EAN-8 を EAN-13 に変換		有効
		*無効



設定開始/設定終了

---

EAN-8  
アドオン読み取り設定



\*無効



2桁アドオン有効



5桁アドオン有効

アドオンのある  
EAN-8のみ読み取り



有効



\*無効



## 4.6 Code39

Code39  
読み取り



\*有効



無効

Code39  
チェックデジットを計算する



有効



\*無効

Code39  
チェックデジットを送信する









\*有効



無効



設定開始/設定終了

Code39 フルアスキー	 有効	 *無効
	Code39 スタートストップキャラクター を送信する	 有効
Code39 読み取り桁数  設定方法は P.15 参照 (設定可能範囲 : 01~99)		 桁数 A のみ読取
	 桁数 A~B のみ読取	 *桁数設定なし



## 4.7 NW-7・Codabar

NW-7・Codabar  
読み取り



\*有効



無効

NW-7・Codabar  
チェックデジットを計算する



有効



\*無効

NW-7・Codabar  
チェックデジットを送信する



\*有効



無効



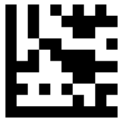
---

NW-7・Codabar スタートストップキャラクター を送信する		有効
(ABCD/ABCD タイプのみ)		*無効

---

NW-7・Codabar 読み取り桁数		桁数 A のみ読取
設定方法は P.15 参照 (設定可能範囲 : 01~99)		桁数 A と B のみ読取
		桁数 A~B のみ読取
		*桁数設定なし

---



## 4.8 Code93

Code93  
読み取り



\*有効



無効

Code93  
読み取り桁数

設定方法は P.15 参照  
(設定可能範囲 : 01~99)



桁数 A のみ読取



桁数 A と B のみ読取



桁数 A~B のみ読取



\*桁数設定なし








## 4.9 Code128/GS1-128

Code128/GS1-128 読み取り		*有効
		無効
Code128 読み取り桁数		桁数 A のみ読取
設定方法は P.15 参照 (設定可能範囲 : 01~99)		桁数 A と B のみ読取
※GS1-128 では設定できません		桁数 A~B のみ読取
		*桁数設定なし
GS1-128 アプリケーション識別子 (AI) の送信		*括弧()なしで送信
※ver. WDM-J1.1.2 より対応		括弧()付きで送信





#### 4.10 Interleaved 2 of 5 (ITF)

Interleaved 2 of 5 読み取り		*有効		無効
Interleaved 2 of 5 チェックデジットを計算する		有効		*無効
Interleaved 2 of 5 チェックデジットを送信する		*有効		無効



設定開始/設定終了

Interleaved 2 of 5  
読み取り桁数

設定方法は P.15 参照  
(設定可能範囲 : 01~99)



桁数 A のみ読取



桁数 A と B のみ読取



桁数 A~B のみ読取



\*桁数設定なし

#### 4.11 Code32

Code32  
読み取り









有効



\*無効



## 4.12 MSI

MSI 読み取り		有効
		*無効
MSI チェックデジットを計算する		*有効
		無効
MSI チェックデジットを送信する		*有効
		無効



設定開始/設定終了

## 4.13 GS1 Databar

### Omnidirectional & Truncated (標準型 & 切詰型)

標準型 & 切詰型 読み取り	 *有効
	 無効
標準型 & 切詰型 アプリケーション識別子 (AI) の送信	 *括弧()なしで送信
	 送信しない
	 括弧()付きで送信 ※ver. WDM-J1.1.2より対応



設定開始/設定終了

## Stacked & Stacked Omnidirectional (二層型 & 標準二層型)

二層型 & 標準二層型  
読み取り



\*有効



無効

二層型 & 標準二層型  
アプリケーション識別子 (AI)  
の送信



\*括弧()なしで送信



送信しない



括弧()付きで送信

※ver. WDM-J1.1.2より対応



設定開始/設定終了

## Expanded (拡張型)

拡張型  
読み取り



\*有効



無効



\*括弧()なしで送信

拡張型  
アプリケーション識別子 (AI)  
の送信



送信しない

※"01"の AI のみ対応



括弧()付きで送信

※ver. WDM-J1.1.2 より対応



設定開始/設定終了

## Expanded Stacked (拡張多層型)

拡張多層型  
読み取り



\*有効



無効

拡張多層型  
アプリケーション識別子 (AI)  
の送信



\*括弧()なしで送信



送信しない

※"01"の AI のみ対応



括弧()付きで送信

※ver. WDM-J1.1.2 より対応



設定開始/設定終了

## Limited (限定型)

限定型  
読み取り



\*有効



無効

限定型  
アプリケーション識別子 (AI)  
の送信



\*括弧()なしで送信



送信しない



括弧()付きで送信

※ver. WDM-J1.1.2より対応









設定開始/設定終了

---

## GS1 Databar 合成シンボル





※ver. WDM-J1.1.2 より対応

		
CC-A 読み取り	有効	
		
		*無効
		
CC-B 読み取り	有効	
		
		*無効



設定開始/設定終了

#### 4.14 QR Code/Micro QR

QR Code 読み取り	 *有効
	 無効
Micro QR 読み取り	 有効
	 *無効

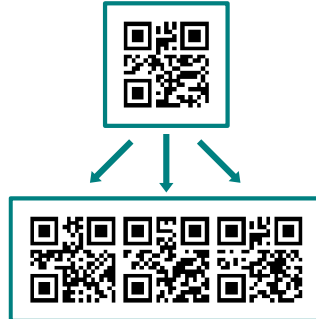
※QR Code の日本語出力は、USB-COM 接続でのみ対応しています。

詳しい方法については、別紙「キーボードシミュレーター&日本語 QR\_マニュアル」をご覧ください。



設定開始/設定終了

---



スキャナーが連結 QR を検出すると、連結 QR のすべてのバーコードを読み取るまでデータをバッファリングします。QR シンボルは最大 6 個までです。

※WLM-J1.4.5 より対応

---

連結 QR  
読み取り



有効



\*無効

---



設定開始/設定終了

#### 4.15 Data Matrix


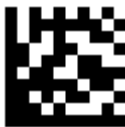
---

	
Data Matrix	*有効
読み取り	
	
	無効

---

#### 4.16 PDF417/Micro PDF417

---

	
PDF417	*有効
読み取り	
	
	無効

---

	
Micro PDF417	有効
読み取り	
	
	*無効

---



設定開始/設定終了

---

## 4.17 MaxiCode

---

MaxiCode  
読み取り



有効

---



\*無効

---



## 5. 送信データを編集する

### 5.1 先頭/末尾に文字を付加する（プレフィックス/サフィックス）

先頭（プレフィックス）  
の設定



先頭 付加する



\*先頭 付加しない

末尾（サフィックス）  
の設定



\*末尾 付加する

(初期値：すべてのコードに CR を付加)



末尾 付加しない

### データフォーマット

先頭（プレフィックス）	スキャンデータ	末尾（サフィックス）
-------------	---------	------------

### プレフィックス/サフィックスの設定方法

- 1) 設定開始
- 2) 「先頭 付加する」あるいは「末尾 付加する」のバーコードをスキャン
- 3) 「コード別の設定バーコード（P.53～）」から、設定したいバーコード種をスキャン
- 4) 「ASCII コード一覧（P.55～）」から、付加したい順に ASCII コードをスキャン（6 つまで付加可能）
- 5) 設定終了

### プレフィックス/サフィックスを付加しない（※バーコード種別ごとでの設定はできません。）

- 1) 設定開始
- 2) 「先頭 付加しない」あるいは「末尾 付加しない」のバーコードをスキャン
- 3) 「コード別の設定バーコード（P.53～）」から、「すべてのコード」をスキャン
- 4) 設定終了



## 5.2 改行コードの設定

末尾（サフィックス）の設定でよく使われる改行コードの設定です。



末尾 付加する



すべてのコード



*CR	CR + LF	TAB
	 ↓ 	

改行コードなし



末尾 付加しない




すべてのコード



設定開始/設定終了

### 5.3 指定した桁数を切り捨て

先頭あるいは末尾から、指定した桁数のデータを切り捨てる設定をします。

例 : 123456789 (Code39)  123456789	⇒ 先頭から 3 桁を切り捨てる ⇒ 456789
	⇒ 末尾から 3 桁を切り捨てる ⇒ 123456

先頭から指定した桁数を切り捨て

(初期値 : 0)

(設定可能範囲 : 1~99)



先頭 切り捨て

末尾から指定した桁数を切り捨て

(初期値 : 0)

(設定可能範囲 : 1~99)



末尾 切り捨て

#### 設定方法

- 1) 設定開始
- 2) 「先頭 切り捨て」あるいは「末尾 切り捨て」のバーコードをスキャン
- 3) 「コード別の設定バーコード (P.53~)」より、設定したいバーコード種をスキャン
- 4) 「数字バーコード (P.66)」をスキャン  
(例 : 1 桁の場合 ⇒ 「1」、10 桁の場合 ⇒ 「1」「0」)
- 5) 設定終了





設定開始/設定終了

---

## 5.4 大文字/小文字変換

※キーボードの Caps Lock に影響されます。

※プレフィックス/サフィックスに付加した文字には影響しません。



すべて大文字に変換



\*変換しない



すべて小文字に変換



設定開始/設定終了

## 5.5 制御文字の変換

バーコードのデータ内にある制御文字を他の ASCII 文字に変換して出力することができます。

### 設定方法

- 1) 設定開始
- 2) 変換したい制御文字の設定バーコードをスキャン
- 3) ASCII コード (P.55～) から設定したい ASCII 文字 (1 文字のみ設定可能) のバーコードをスキャン
- 4) 設定終了





























### 元の出力 (変換しない) 状態に戻す方法

- 1) 設定開始
- 2) 設定したい制御文字の「戻す」設定バーコードをスキャン
- 3) 設定終了

NUL	 NUL 変換	 NUL に戻す	EOT	 EOT 変換	 EOT に戻す
SOH	 SOH 変換	 SOH に戻す	ENQ	 ENQ 変換	 ENQ に戻す
STX	 STX 変換	 STX に戻す	ACK	 ACK 変換	 ACK に戻す
ETX	 ETX 変換	 ETX に戻す	BEL	 BEL 変換	 BEL に戻す























設定開始/設定終了

BS	 BS 変換	 BS に戻す	SI	 SI 変換	 SI に戻す
HT	 HT 変換	 HT に戻す	DLE	 DLE 変換	 DLE に戻す
LF	 LF 変換	 LF に戻す	DC1	 DC1 変換	 DC1 に戻す
VT	 VT 変換	 VT に戻す	DC2	 DC2 変換	 DC2 に戻す
FF	 FF 変換	 FF に戻す	DC3	 DC3 変換	 DC3 に戻す
CR	 CR 変換	 CR に戻す	DC4	 DC4 変換	 DC4 に戻す
SO	 SO 変換	 SO に戻す	NAK	 NAK 変換	 NAK に変換



設定開始/設定終了

SYN	 SYN 変換	 SYN に戻す	ESC	 ESC 変換	 ESC に戻す
ETB	 ETB 変換	 ETB に戻す	FS	 FS 変換	 FS に戻す
CAN	 CAN 変換	 CAN に戻す	GS	 GS 変換	 GS に戻す
EM	 EM 変換	 EM に戻す	RS	 RS 変換	 RS に戻す
SUB	 SUB 変換	 SUB に戻す	US	 US 変換	 US に戻す

## コード別の設定バーコード一覧



すべてのコード



UPC-A



UPC-E



EAN-13



EAN-8



Code39



Codabar/NW7



Code93



Code128/GS1-128



Interleaved 2 of 5 (ITF)



Code32



MSI



GS1 Databar  
標準型・切詰型



GS1 Databar 14  
二層型・標準二層型



GS1 Databar  
拡張型



GS1 Databar  
拡張多層型



GS1 Databar  
限定型



QR Code



Micro QR



Data Matrix



PDF417



Micro PDF417



MaxiCode



CC-A



CC-B

## ASCII コード一覧

Tips 1 : Type1 (青) で出力したい場合は、次のバーコードをスキャンしてください。

※「設定開始」「設定終了」は不要です。



Type1









Tips 2 : Type2 (赤) で出力したい場合は、次のバーコードをスキャンしてください。

※「設定開始」「設定終了」は不要です。















Type2







ASCII コード			
hex	Serial (Type1)	KBW (Type2)	
00	<b>NUL</b>	<b>Null</b>	
01	<b>SOH</b>	<b>Insert</b>	
02	<b>STX</b>	<b>Delete</b>	

















ASCII コード			
hex	Serial (Type1)	KBW (Type2)	
03	ETX	Home	
04	EOT	End	
05	ENQ	Up	
06	ACK	Down	
07	BEL	Left	
08	BS	Backspace	
09	HT	TAB	
0A	LF		



































ASCII コード			
hex	Serial (Type1)	KBW (Type2)	
0B	VT	Right	
0C	FF	Page Up	
0D	CR	Enter	
0E	SO	Page Down	
0F	SI		
10	DLE		
11	DC1	F1	
12	DC2	F2	

















ASCII コード			
hex	Serial (Type1)	KBW (Type2)	
13	DC3	F3	
14	DC4	F4	
15	NAK	F5	
16	SYN	F6	
17	ETB	F7	
18	CAN	F8	
19	EM	F9	
1A	SUB	F10	

















ASCII コード			
hex	Serial (Type1)	KBW (Type2)	
1B	<b>ESC</b>	<b>F11</b>	
1C	<b>FS</b>	<b>F12</b>	
1D	<b>GS</b>	<b>ESC</b>	
1E	<b>RS</b>	<b>Right Alt</b>	
1F	<b>US</b>	<b>Enter</b>	
20	<b>SP</b>	<b>Space</b>	

ASCII コード					
hex			hex		
21	!		29	)	
22	"		2A	*	
23	#		2B	+	
24	\$		2C	' カンマ	
25	%		2D	- ハイフン	
26	&		2E	· ドット	
27	' アポストロフィー		2F	/	
28	(		30	0	















ASCII コード					
hex			hex		
31	1		39	9	
32	2		3A	:	
33	3		3B	;	
34	4		3C	<	
35	5		3D	=	
36	6		3E	>	
37	7		3F	?	
38	8		40	@	

ASCII コード					
hex			hex		
41	A		49	I	
42	B		4A	J	
43	C		4B	K	
44	D		4C	L	
45	E		4D	M	
46	F		4E	N	
47	G		4F	O	
48	H		50	P	

ASCII コード					
hex			hex		
51	Q		59	Y	
52	R		5A	Z	
53	S		5B	[	
54	T		5C	¥	
55	U		5D	]	
56	V		5E	^	
57	W		5F	— アンダーバー	
58	X		60	、 グレイヴ・アクセント	

ASCII コード					
hex			hex		
61	a		69	i	
62	b		6A	j	
63	c		6B	k	
64	d		6C	l	
65	e		6D	m	
66	f		6E	n	
67	g		6F	o	
68	h		70	p	



ASCII コード					
hex			hex		
71	q		79	y	
72	r		7A	z	
73	s		7B	{	
74	t		7C	 パーティカルバー	
75	u		7D	}	
76	v		7E	~	
77	w				
78	x				

# 数字バーコード



0



5



1



6



2



7



3



8



4

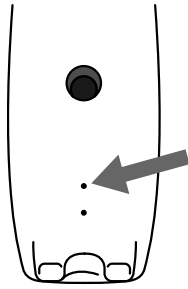


9

## 困ったときは

- 内蔵バッテリーへの充電はしっかりとされていて、スキャナーは「動作中」のオレンジ色のLEDが点灯しているのに、トリガーボタンを押しても光が出ない。
- 光が出たままになって、バーコードの読み取りもできない。

⇒ スキャナーがハングアップ（フリーズ）している可能性が有ります。  
下記の方法で再起動させてください。



スキャナーの下部に上下に2つ穴があります。  
上の穴を細いもので軽く押してください。  
(中でボタンが押されるような感覚があります)

- Windows11 のメモ帳で正しく出力されない

⇒ Windows11 の OS 標準メモ帳アプリの仕様変更の影響により、データが欠けるなど正しい出力結果を得られません。別のテキストエディタにてお試しください。